

---

## 平成24年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成24年3月6日

質問者（質問順）

- 1 源 波 正 保 委 員 (公 明 党)
- 2 平 野 和 之 委 員 (み ん な)
- 3 荒 木 由美子 委 員 (共 産 党)
- 4 関 勝 則 委 員 (自 民 党)
- 5 草 間 剛 委 員 (自 民 党)
- 6 麓 理 恵 委 員 (民 主 党)
- 7 井 上 さくら 委 員 (無 所 属)

資 源 循 環 局

# 局 別 審 査

1 源 波 正 保 委員（公明党）
-------------------

## 1 平成24年度予算について

- (1) 予算編成にあたって苦心した点は何か。
- (2) 厳しい財政状況の中でどのような予算編成の工夫を行ったのか。

## 2 神明台処分場について

- (1) 地域住民の理解と協力を得るために行政として、これまでどのような努力を積み重ねてきたか。
- (2) 現在の覆土作業の進捗状況と今後の見通しはどうか。
- (3) 覆土に使用している土砂の性状は確認しているのか。
- (4) 神明台処分地の跡地暫定利用についてはどのように取り組んでいくのか。  
(要望) 周辺区と連携を図り、市民の声を聴きながら、地域の魅力の向上につながるよう有効活用を図っていただくよう要望します。

## 3 放射能モニタリングについて

- (1) 廃棄物の放射能モニタリングをはじめた契機について伺いたい。
- (2) モニタリングの役割についてどう考えるのか。
- (3) これまでのモニタリング結果はどのように推移しているのか。
- (4) 市民の不安の解消に向け、工夫していることはあるのか。

## 4 放射性セシウム対策について

- (1) 放射性セシウム対策を行う目的は何か。
- (2) 具体的な放射性セシウム対策と今後のスケジュールについて伺いたい。
- (3) 対策を行うことで、どのような効果が期待できるのか。  
(要望) 基準の範囲に収めていくことが重要であり、その説明をしっかりと行っていただくよう要望します。

5 災害廃棄物受入れについて

(1) 本市の災害廃棄物の受け入れに関する基本的な考え方について伺いたい。

(2) 市はどのように対応するのか。

(3) 住民に安全についての理解をしていただく努力をしてもらいたいが、副市長の見解を伺いたい。

## 2 平野和之委員（みんな）

### 1 ごみ処理原価について

- (1) ここ数年間の資源物の量及びごみの削減量と、ごみ処理原価はどのように推移してきているのか。
- (2) 県内の他都市のごみ処理原価の推移はどのようになっているのか。
- (3) 処理コスト低減に対する副市長の意気込みを伺いたい。
- (要望) 他都市のごみ処理原価との比較を行っていただくよう要望します。

### 2 ごみ収集車両を使った事業PR、広告掲載について

- (1) 横浜市のごみ収集車の色はどのように決定されたのか。
- (2) ピンク色を基調とした収集車は何か。
- (3) 今後、スリムカーをどの程度増やしていくのか。
- (4) 収集車に広告やネーミングライツの導入を検討できると思うがどうか。

### 3 公衆トイレの改善について

- (1) 公衆トイレの年間の維持管理予算はどの程度か。
- (2) 公衆トイレの配置に関する今後の方向性について伺いたい。
- (3) 公衆トイレの公民連携について取り組んでいることはあるのか。
- (4) 公衆トイレを一時的に使用できないようにして、民間施設のトイレを使用してもらいような連携はできないのか。
- (要望) コストを抑えながら公共サービスを維持していくための工夫をしていただくよう要望します。

### 4 廃棄物における経済戦略について

- (1) レアアース、レアメタルのリサイクルに関する国の動向はどうか。
- (2) レアアース、レアメタルのリサイクルに関する課題は何か。
- (3) レアアース、レアメタルのリサイクルを進めるにあたり、これからやっていくべきことは何か副市長の見解を伺いたい。

- (4) 廃棄物分野における、これまでの国際貢献はどのようなことをしてきたのか。
- (5) 本市のごみ処理技術やごみを減らすノウハウは、成長戦略の1つとして見込めるものだと思うが、副市長の見解はどうか。

## 5 災害廃棄物受入れについて

- (1) 基準のダブルスタンダードが風評被害の本質だと思うがどうか。
- (2) 市民が分かりやすい基準を示していくべきだと思うがどうか。
- (要望) 国や県に対して、ダブルスタンダードにならないよう、働きかけをしていただくよう要望します。

3 荒木由美子 委員（共産党）

1 喫煙禁止地区の取り組みについて

- (1) 喫煙禁止地区指定の考え方について伺いたい。
- (2) 巡回・指導にかかる現在の体制、予算額とその内訳について伺いたい。
- (3) これまで取り組んできた効果について伺いたい。
- (4) 本市などの他に、罰金を科している自治体はあるのか。  
(要望) 路上生活者にまで罰則を科すのは是正していただくよう要望します。
- (5) 喫煙禁止地区の周知にどのように取り組んでいるのか伺いたい。
- (6) ルールを知らない市外からの来会者に対して配慮すべきと求めてきたが、  
どう改善されたのか。
- (7) 交通局に対して、ポスターによる周知の協力をどのようにお願いしている  
のか。
- (8) 横浜市全体で取り組む啓発活動であるため、交通局にも無償で協力してもら  
いたいと思うが、副市長の考えを伺いたい。
- (9) 喫煙禁止地区以外からも要望が寄せられていると聞いているが、どのような  
内容か。
- (10) それらの要望に対してどのように応えているのか。
- (11) 普及啓発について、区と局が連携した取り組みをもっと広げる必要があると  
思うがどうか。

## 4 関 勝 則 委員（自民党）

### 1 平成24年度予算について

- (1) 24年度資源循環局予算案の特徴は何か。
  - (2) 予算編成を終えた局長の所感を伺いたい。
  - (3) 24年度に向けての取り組み姿勢について伺いたい。
- (要望) 収集運搬、処理、処分はもちろんのこと、廃棄物処理を通じた地球温暖化対策についても、持続可能な財政運営を基本として、中長期的な視点により、引き続き積極的に取り組んでいただくよう要望します。

### 2 ヨコハマ3R夢プランについて

- (1) ヨコハマ3R夢プランの1年目を振り返った所感について伺いたい。
- (2) 推進していく中での課題について伺いたい。
- (3) ヨコハマ3R夢プランの今後の進め方について伺いたい。

### 3 焼却灰の資源化について

- (1) 焼却灰の資源化の予算が計上されていない理由について伺いたい。
  - (2) 最終処分場残余年数について伺いたい。
  - (3) 焼却灰資源化の今後の進め方について伺いたい。
- (要望) 持続可能な循環型社会を実現し、次の世代に良質な都市環境、地球環境を引き継ぐため、焼却灰の資源化を計画的に進めていただくよう要望します。

### 4 焼却灰の放射能対策について

- (1) 対策を実施するにあたりどのように検討を進めてきたのか。また、検討の中で、専門家の意見をどのように取り入れてきたのか。
  - (2) 全国的に見て、本市のような放射性セシウム対策を実施しているところはあるのか。
- (要望) 引き続き、市民の安心・安全のため、放射能対策に、万全の対応を図っていただくよう要望します。

## 5 不法投棄防止対策について

- (1) 本市における過去3年の不法投棄処理の状況について伺いたい。
- (2) 本市の地上デジタル放送移行後のテレビの不法投棄処理の状況について伺いたい。
- (3) これまでの対策の内容とその成果はどうだったのか。
- (4) 市民への周知方法について、具体的にどう考えているのか。
- (5) 24年度の不法投棄防止対策はどのように行っていくのか。

## 6 焼却工場の発電について

- (1) 昨年夏のごみ発電による独自の対策について伺いたい。
  - (2) 対策を行ったことによる効果はどの程度だったのか。
  - (3) この取り組みによる施設への影響はなかったのか。
  - (4) 年間の最大発電量はどの程度か。
  - (5) 過去3年間の発電量の推移はどうだったのか。
  - (6) 22年度から発電量が増加した理由は何か。
  - (7) 本市における既設設備を活用した外部への供給電力量の増加の取り組みとして、どのようなものがあるのか。
  - (8) ごみ発電を今後どのように考えていくのか、副市長に伺いたい。
- (要望) 外部への電力供給量の増加に対する取り組みを進め、施設の更新・改修の際には、より高効率な発電設備の導入など、エネルギーの安定供給の確保を検討していただくよう要望します。



1 資源集団回収について

- (1) 資源集団回収の意義及び効果について伺いたい。
- (2) 実施団体数、回収量はどのように推移しているのか。
- (3) 中期4か年計画における、23年度の資源集団回収による古紙回収割合の目標達成状況について伺いたい。
- (4) 24年度の資源集団回収による古紙回収割合の目標はどうなっているのか。
- (5) 目標達成に向け、自治会・町内会に加入していない方への対応について伺いたい。

2 持ち去り対策について

- (1) 古紙の持ち去り行為に対する認識について伺いたい。
- (2) 持ち去り行為に対して、これまでにどのような対応をしてきたのか。
- (3) 何が課題となっているのか。
- (4) 中期4か年計画で掲げている、資源集団回収による古紙回収率100%の達成や、持ち去り対策に対する副市長の決意について伺いたい。

3 都筑工場の長寿命化について

- (1) 焼却工場の長寿命化とは、どのようなものか。
- (2) 焼却工場における長寿命化の基本的な考え方について伺いたい。
- (3) 都筑工場の長寿命化に向けた調査とは、具体的にどのようなものか。
- (4) 都筑工場の長寿命化のスケジュールについて伺いたい。
- (要望) 改修工事に合わせて発電量の増加を検討するとともに、工事の実施にあたり中小企業振興基本条例に則って、中小企業を活用していただくよう要望します。

1 ヨコハマ3R夢プランの推進について

- (1) 事業系ごみのリサイクルは、どの程度進んでいるのか。
- (2) 食品廃棄物のリサイクルを進めていく上での課題は何か。
- (3) 食品廃棄物の発生抑制（リデュース）を進めようとする理由は何か。
- (4) モデル事業はどのようなものなのか。
- (5) 子ども達への環境学習についての基本的な考え方について、副市長に伺いたい。
- (6) 小学生に対する啓発に、どのように取り組んでいるのか。
- (7) ポスターコンクールの実績と、その作品の活用について伺いたい。
- (8) 子ども向け環境学習ウェブページは、いつ頃に開設し、どのような内容になるのか。

2 集積場所の改善について

- (1) 集積場所改善に取り組む必要性について伺いたい。
- (2) 集積場所の改善に向けた対策費用の、主な使途について伺いたい。
- (3) 収集職員からの提案により改善された事例について伺いたい。
- (4) 今後、どのような集積場所改善に取り組んでいくのか。

3 新横浜駅北口公衆トイレのネーミングライツ導入について

- (1) どのような経緯でネーミングライツ導入に至ったのか。
  - (2) 契約内容はこういったものであるのか。
  - (3) 役務の提供等を受けることにより、どのくらいの効果額が見込めるのか。
  - (4) 導入したことにより、どのような改善が得られたのか。
  - (5) 今後、どのような取り組みを広めていくのか。
- (要望) 快適なトイレ環境を整備し、街の魅力の向上を実現していただくよう要望します。

#### 4 焼却工場における発電について

- (1) 焼却工場における夏場の電力不足対策での、経済的なメリットはどの程度あったのか。
- (2) 発電した電力のうち、工場で消費する電力量と外部に送電する電力量の割合はどのようになっているか。
- (3) 22年度及び23年度の電力入札に参加した電気事業者はどの程度あるのか。
- (4) 電力入札を行うことにより、入札を行わない場合と比べて売電収入はどれだけ増加するのか。
- (5) 22年度のごみ発電による温室効果ガスの削減量はどの程度か。
- (6) 22年度のごみ焼却に伴う温室効果ガス発生量に対する削減効果について伺いたい。

#### 5 焼却工場の放射線対策について

- (1) バグフィルターとはどのような役割のものなのか。
- (2) バグフィルターで放射性物質が除去できるのはなぜか。
- (3) バグフィルターで放射性セシウムを99.9%以上除去できるという根拠は何か。また、煙突から放射性物質が拡散する可能性は無いのか。

- 1 放射性セシウムが南本牧最終処分場から横浜港へ放出されている事について
  - (1) 現在行われている放射能対策について伺いたい。
  - (2) 排水処理施設の必要性と概要、及び放射能対策はどうなっているのか。
  - (3) 活性炭吸着塔の一部にゼオライトを導入しているとのことだったが、現在どのように使われているのか。
  - (4) 通水して稼動したのはどれだけの期間だったのか。
  - (5) その期間はいつからいつまでか。
  - (6) ゼオライトを充填した後、使用していないのはなぜか。
  - (7) なぜ使用を止めたのか。
  - (8) 検出限界値はいくつか。
  - (9) 26日間通水したゼオライトはどの程度吸着したのか。
  - (10) 1キロあたり5000ベクレルという数字を、どのように思ったのか。
  - (11) 絶対量として、相当程度の内水のセシウムが海に溶け出しているということではないのか。
  - (12) ゼオライトを充填しているという説明は、使用していると聞こえるように思うがどうか。
  - (13) 1日100万ベクレルを横浜港に出しているということになるがよいのか。
  - (14) 基準値以下であるのに、堤防を築堤したりゼオライトやベントナイトを使用するのはなぜか。
  - (15) ゼオライトを充填した吸着塔に、今からでも通水できるのにしないのはなぜか。
  - (16) 毎日100万ベクレルが南本牧最終処分場から出ているということになるが、地元の方や漁業関係者、港湾関係者には説明しているのか。
  - (17) ゼオライト塔を通すのにどれだけのコストがかかるのか。
  - (18) 堤防を築堤するのに、費用はいくらかかっているのか。
- (要望) 管理の及ぶ吸着塔までの範囲の溶出防止対策を、しっかり行っていただくよう要望します。